

球磨川流域復興だより



国土交通省 九州地方整備局

八代復興事務所

住所:八代市上日置町4478-1
TEL:0965-39-5101(代表)

八代河川国道事務所

住所:八代市萩原町1-708-2
TEL:0965-32-4135(代表)

〈第6号〉 令和4(2022)年1月1日

令和4年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。
平素より、国土交通行政に対しまして、ご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

八代復興事務所及び八代河川国道事務所が進めております、令和2年7月豪雨の災害復旧・復興事業にあたり、ご協力いただいている地域の皆様、関係機関の皆様に深く感謝申し上げますとともに、令和4年も引き続き、皆さま方と共に1日も早い復興事業の完成を目指し進捗を図って行く所存でございます。

本年が皆さまにとりまして、素晴らしい年になりますことを祈念しまして、新年の挨拶とさせていただきます。



八代復興事務所長
徳田 浩一郎



八代河川国道事務所長
服部 洋佑

・【橋梁事業の進捗状況】 (国による権限代行区間)

第1～3回球磨川橋梁復旧技術検討会の概要

令和2年7月豪雨により流失した球磨川に架かる橋梁の早期本復旧に向け、球磨川橋梁復旧技術検討会を開催しています。

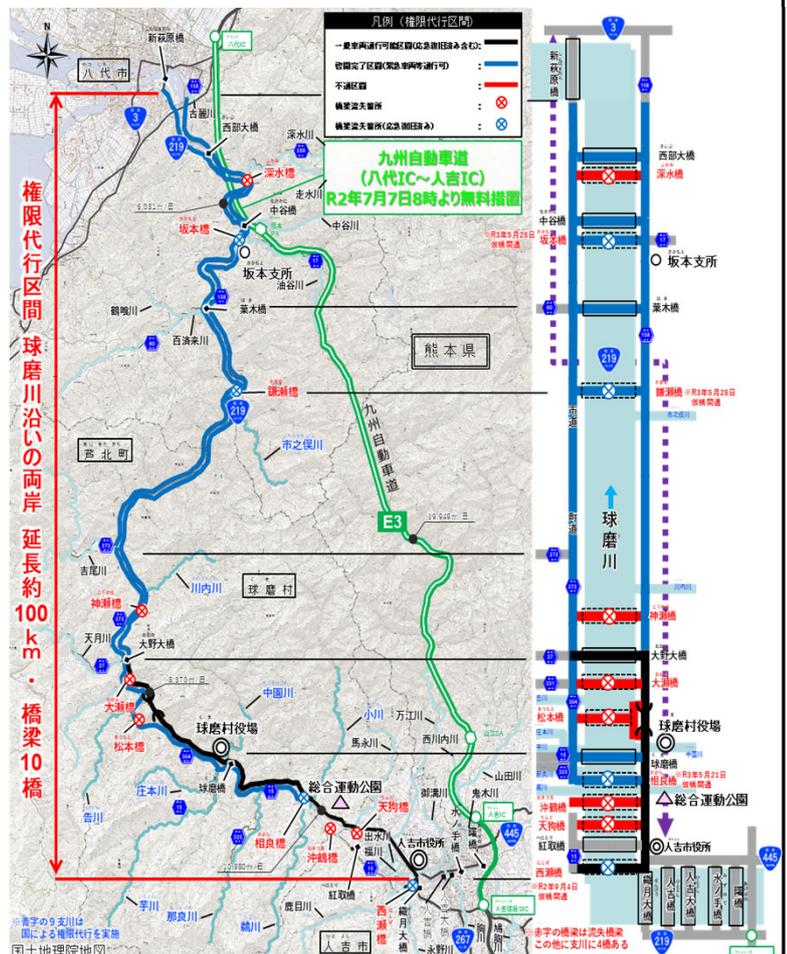
第1回検討会 (R3.6.24) では、橋梁が流失した仕組み (被災原因) や復旧コンセプト等の検討を行いました。また、第2回検討会 (R3.7.30) 及び第3回検討会 (R3.9.15) では、橋梁の復旧位置を決定しました。

第4回球磨川橋梁復旧技術検討会

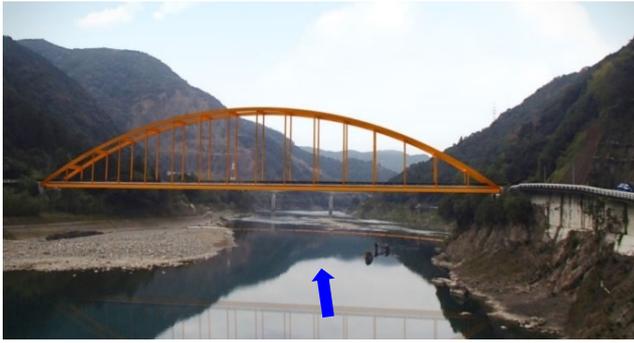
◇第4回検討会は令和3年12月16日に開催され、相良橋を除く各橋 (深水橋、坂本橋、鎌瀬橋、神瀬橋、大瀬橋、松本橋、沖鶴橋) の橋梁形式、天狗橋や西瀬橋の復旧方針について了承されました。

◇今後、本検討会で検討しました橋梁について、管理者となる県や沿線市町村及び地元の皆様へ説明し、橋梁の詳細設計を進めていきます。
また、設計と並行して測量や地質調査などの現地調査を実施していきます。

地元の皆様のご理解・ご協力の程宜しく申し上げます。



【球磨川に架かる橋梁イメージ】



深水橋【鋼単純アーチ橋】



坂本橋【鋼2径間連続トラス橋】



鎌瀬橋【鋼単純アーチ橋】



神瀬橋【鋼単純アーチ橋】



大瀬橋【鋼2径間連続鋼床版箱桁橋】



松本橋【鋼2径間連続鋼床版箱桁橋】



沖鶴橋【鋼2径間連続鋼床版箱桁橋】

※写真はイメージであり、完成後と一部形状が異なる場合があります。
また、色彩等の詳細については、今後、関係者の意見等を踏まえながら
決定していくこととしております。